

## 令和元年度主要事業の成果

支出科目	款：衛生費 項：公衆衛生費 目：予防費
担当課	健康対策課，薬務課，障害者支援課
事業名	感染拡大防止策と医療提供体制の整備（一部国庫）【新規】

## 目的

医療施設等における感染拡大防止

## 事業説明

## 対象者

県民，医療・介護従事者，医療的ケア児（者）及び聴覚障害者

## 事業内容

(単位：千円)

内 容	当初予算額	最終予算額※	予算執行額
医療施設，介護施設，障害者施設等に配付するためのマスク・消毒液等の一括購入 感染症予防の広報・啓発 等	—	388,872	1,493 (繰越 387,379)
県保健環境センターにおいて実施するPCR 検査に必要な試薬の購入 等	—	9,626	4,186
合 計	—	398,498	5,679 (繰越 387,379)

※令和元年度3月補正予算を含む。

## 令和元年度実績

- 県保健環境センターによるPCR検査の実施

検査日	検査件数	陽性患者発見件数
1月30日～3月31日	536件	2件

- 国スキームにより，消毒薬を県において購入し，医療機関に配布するとともに，手指消毒等を歯科診療所，薬局，医療機関，医療的ケア児（者）の家庭等に配布した。
- 各医療機関に配布するため，个人防护具を調達するとともに，県内企業に製造を働きかけた。
- 聴覚障害者向け感染予防広報・啓発として，相談窓口等を案内するチラシの作成・配布や，予防啓発動画を作成し，DVDを配布するとともに，動画サイトYouTubeでの公開を行った。

## 令和2年度の取組方向

- 迅速な検査が感染拡大防止に不可欠であることから，検査機器の追加整備及び検査工程の短縮が可能な検出試薬キットの導入等により，さらなる検査体制の拡充を図る。
- 引き続き，医療資材の安定した供給体制の確保に向けて，県内企業に製造を働きかける等，取り組んでいく。

## 令和元年度主要事業の成果

支出科目	款：民生費 項：社会福祉費 目：社会福祉総務費
担当課	障害者支援課
事業名	特別支援学校等の臨時休業に伴う放課後等デイサービス支援事業 (国庫) 【新規】

## 目的

令和2年2月27日に示された特別支援学校等への一斉臨時休業の要請に伴い、放課後等デイサービスの利用が増加することが見込まれることから、追加的に生じた障害福祉サービス等報酬に係る地方負担及び利用者負担について補助を行う。

## 事業説明

## 対象者

市町、放課後等デイサービス利用者

## 事業内容

(単位：千円)

内 容	当初予算額	最終予算額※	予算執行額
特別支援学校等の臨時休業に伴う、障害福祉サービス等報酬の増加による地方負担及び利用者負担への補助	—	194,608	50,029

※令和元年度3月補正予算を含む。

## 令和元年度実績

- 21市町へ特別支援学校等の臨時休業に伴う、障害福祉サービス等報酬の増加による地方負担及び利用者負担分の補助を行った。

## 令和2年度の取組方向

- 本県等の判断による臨時休業に伴い、新型コロナの影響で利用者が放課後等デイサービスに通所できない場合に、放課後等デイサービス事業者が行う代替的支援に係る利用者負担を免除し、支援の継続を図る。

## 令和元年度主要事業の成果

支出科目	款：民生費 項：社会福祉費 目：社会福祉総務費
担当課	地域福祉課
事業名	個人向け緊急小口資金等の特例事業（国庫）【新規】

## 目的

新型コロナの影響により、休業や失業などで収入が減少した世帯を対象として、生活資金の貸付と必要な相談支援を行うため、事業実施主体である広島県社会福祉協議会へ必要な経費を補助する。

## 事業説明

## 対象者

広島県社会福祉協議会

## 事業内容

(単位：千円)

内 容	当初予算額	最終予算額※	予算執行額
○ 新型コロナの影響により、休業や失業などで収入が減少した世帯へ生活資金を貸付けるための原資補助	—	678,000	678,000

※令和元年度3月補正予算を含む。

## 成果目標

新型コロナの影響で収入が減少した世帯に対し、資金の貸付と必要な相談支援を継続的に実施し、貸付対象者が安定した生活を送れるよう支援する。

## 令和元年度実績

○ 貸付事業の実施主体者である広島県社会福祉協議会に対し、貸付原資を補助

	実績値 (令和元年度) ※
貸付決定件数	30 件
貸付決定金額	5,300 千円

※令和2年3月25日～3月31日までの実績

## 令和2年度を取組方向

○ 新型コロナの影響で収入が減少し、生活資金を必要とする世帯に対し、引き続き貸付を行う。